

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グラディス本川町	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区本川町2丁目1番	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	168 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年5月 予定	評価の実施日	2022年9月30日
敷地面積	634 m ²	作成者	西川浩史
建築面積	312 m ²	確認日	2022年9月30日
延床面積	3,609 m ²	確認者	西川浩史



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.3

音環境	3.0
温熱環境	3.2
光・視環境	3.5
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

機能性	3.4
耐用性	3.2
対応性	2.8

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 3.1

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備インステ	3.1
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0

水資源	3.4
非再生材料の	3.0
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.4
地域環境	3.0
周辺環境	3.0

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.1		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.5	スコア = 3.3
設計の計画上添段に配慮した事項		
住宅性能等級4相当 / 建物全体のBEI値=0.99 / 節水型便器の採用 / LCCO ₂ =3.7	/	2種以上にB以上を使用 / 給水管はスリーブ内を配管されている為、構造部材を傷めず修繕・更新が可能

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される